様式第26（第62条関係）

記入例

該当区分を選択する。

~~制　定~~
予防規程　　認可申請書
変　更

申請日を記入する。

届出部数：２部
届出時期：**５日前**までに申請してください。
添付書類：制定、変更いずれの場合も**予防規程の全部**を添付してください。
提出先：消防本部予防課

○○年○○月○○日

舞鶴市長　殿

申請者
住　所　舞鶴市○○町○丁目○番○号（電話00-0000）
氏　名　○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎

設置者	住所	舞鶴市○○町○丁目○番○号 電話　0000-00-0000		
	氏名	○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎		
設置場所		舞鶴市○○町○丁目○番○号　（※）		
製造所等の別		取扱所　（※）	貯蔵所又は取扱所の区分	給油取扱所　（※）
設置の許可年月日及び許可番号		○○年○○月○○日　舞鶴市消指令第○○○○号（※）		
危険物の類、品名（指定数量）、最大数量		第４類第２石油類（軽油） 2,000リットル　（※）	指定数量の倍数	2倍　（※）
~~作　成~~ 予防規程　年月日 変　更		○○年○○月○○日		
※受付欄		※備考		

製造所等の設置者の住所、氏名及び電話番号並びに設置場所の住所を記入する。

製造所・貯蔵所・取扱所の内、該当する区分を記入する。
例：取扱所・給油取扱所

設置許可の年月日及び設置許可番号を記入する。

類、品名、最大数量及び指定数量の倍数を記入する。

運用開始日又は「**認可後**」と記入する。

（※）
2以上の対象施設の予防規定の制定（変更）を一括して申請する場合は、「**別紙のとおり**」とし、危険物施設の一覧表を添付することでも可能です。

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２　法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
３　品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（　）内に該当する指定数量を記載すること。
４　※印の欄は、記入しないこと。